

令和 7 年度第 1 回豊川市上下水道事業経営審議会 議事録

日 時

令和 7 年 9 月 8 日（月） 午後 2 時より

場 所

豊川市防災センター 市民研修室

出席者

【委 員】

若原憲男委員（会長）、曾場七恵委員（副会長）、平松克之委員、曾田光子委員、
岩瀬俊介委員、神谷典江委員、佐原圭子委員、小林友里委員
（欠席：近藤弘昭委員）

【事務局】

竹本幸夫市長、伴野喜則上下水道部長、小島一成上下水道部次長、
鈴木慎也経営課長、林俊光浄水場長、大下直人水道整備課長
井澤雅範下水整備課長、中村真也経営課課長補佐、井川慎也経営課総務係長
鈴木雄太経営課総務係主任

傍聴者数

1 人

議 題

- (1) 上下水道事業の概要
- (2) 豊川市上下水道事業の課題

1 あいさつ

市長

2 委員及び事務局自己紹介

各委員、事務局の自己紹介

3 委嘱状交付

4 会長及び副会長の選出（委員の互選）

会 長 若原憲男 委員

副会長 曾場七恵 委員

5 議題

(1) 上下水道事業の概要

【事務局】

資料3の説明

質疑応答なし

【事務局】

資料4の説明

【委 員】

内部留保と非現金収支で損失を補填しているということだが、貸借対照表を見ないと細かな状況がわからないため、現状が良いのか悪いのか判断が難しい。まだ内部留保に余裕はあるのか。

【事務局】

上下水ともに、内部留保は今のところ何とか確保できている状態。ただし、施設の老朽化が進んでおり、今後施設の更新にどの程度お金をかけるべきなのか判

断しなければならず、今後の計画によって状況が変わる可能性もある。

【委 員】

資本的収入に企業債が含まれているが、これは工事や設備投資のために使われるものなのか。

【事務局】

工事に使われるもの。道路等においても同様で、企業債を借りて長期にわたって返済している。

【委 員】

水道事業においては資本的収入に企業債が記載されていないが、資金を借りていないのか。

【事務局】

水道事業においては過去に企業債を利用していたが、今は利用しなくても事業の運営ができている状況。

【委 員】

資本的収支に関しては今後も内部留保で賄い、企業債の新たな利用は考えていないということか。

【事務局】

状況による。

【委 員】

水道料金の基本料金はメーター口径別で異なる体系となっているが、下水道は同額なのはなぜか。他の市町村でも同じような料金体系なのか。

【事務局】

近年のトレンドで言えば概ねどこの市町村も同様の料金体系が多い。下水に関しては水道のように口径の違いはないので、水道料金と同様に考えることはできない。

【委員】

昨今、降雨不足で数パーセントの節水対策を実施している。節水を実施すると会計にも影響が出るのではないかと思う。

【事務局】

現在も実際に節水対策を実施しているが、今年5月に節水対策を実施した際は使用水量が減少した。今年度、節水によりどの程度会計に影響が出るか現時点では算定していないが、少なからず影響はあると考えられる。まだ内部留保に少し余裕があるので、そこから賄えないということはないが、この状況が長期間にわたって続くことがあれば料金の値上げ等を検討しなければならない可能性がある。

【委員】

人口減少で上下水道も収入が減っていくのではという話題を聞くが、どう考えているか。専門性のある人材を確保できているか。

【事務局】

資料5で説明する。

(2) 豊川市上下水道事業の課題

【事務局】

資料5の説明

【委員】

次回の審議会では、料金改定を行わずにこのまま推移していった場合の、中長

期的なシミュレーションが事務局から示されるのか。

【事務局】

中長期的な計画については、経営戦略で策定している。現状の経営戦略がどのようなものかは今後の審議会の中で説明していく。経営戦略の改定も控えているので、経営戦略をどうしていくべきか、今後皆さんに議論していただく予定。

【委員】

市民の安心安全という目線でいえば、豊川市がどのようなモニタリングをして、どのような発信をしているのかが重要。

【事務局】

水質の面でいえば、定期的に水質検査をしてHPに掲示している。

【委員】

水質だけでなく、事業運営についての発信はどうしているのか。市民が上下水道事業をどの程度理解しているかが重要だと思う。

【事務局】

経費回収率など各種経営指標や市民意識調査などは公表されている。

【委員】

そういった調査結果は審議会で示した方がいいと思う。市民の信頼や理解が得られているか否かがこの議論では大事だと思うので。

【委員】

上下水道料金の納期限等が前倒しになる件について、知ってはいたもののその理由を本日の説明で初めて知った。HP等で周知しているとは思いますが、こういったことを知らない市民も多いのではないかと。せっかく必要なことをしていただいているのであれば、しっかり理由までアナウンスした方が理解が深まるのではないかと。

いかと感じた。

【事務局】

収納サイクルが変更となることは記者発表も行って周知はしていたが、背景までは周知していなかった。

【委員】

共同発注について、豊橋・豊川・湖西の3市で実施しているが、他の市町村の動向は。

【事務局】

共同発注の話は豊橋市が主導で行われ、今回声がかかったのが豊川市と湖西市。他の市町村は今のところ参画していない。

【委員】

次回の審議会は来年の2月と聞いているが、次回までに目を通すべきものがあれば教えてほしい。

【事務局】

次回以降は経営戦略の話題にも触れる。概要版でも構わないので経営戦略に目を通していただけるとありがたい。